

松カネマツ通信

R1.11月号

10/13 台風 19 号により被災 ニュースでも多く取り上げられています通り、この度の台風 19 号により、私達の住む長野市松代町周辺も、千曲川・蛭川が氾濫し、多大な被害を受けてしまいました。千曲川河川敷の畑は、収穫目前の長芋が姿形も無く流されてしまったこと。堤防が決壊した穂保地域のリンゴ農家さんも、畑はもちろん貯蔵庫のりんごまで全てダメになってしまった事。その他にもいつもお世話になっている農家さん達の被害は甚大で、私たちはこの先の不安も抱えながら日々の業務・復旧作業の手伝い・炊き出しに追われています。農家さん達からは「直売所なども浸水で復旧の見通しすらつかない状態。とにかくこれから収穫される貴重な作物を頑張って売ってほしい」と。この災害を機に、畑を手放す農家さんも多いのではと心配もあります。カネマツが今できる事を精一杯やらせていただくことが、農家さん達への支援に直結していくと信じ、一同気持ちを新たに頑張っています。

NAGANO 農と食の会 炊き出しチーム



被災直後は避難所へ温かいお味噌汁をお持ちし、現在はカップラーメンやコンビニ弁当ばかりの中でミネラル不足にならないように、野菜たっぷりのお味噌汁パックをお作りし、各ご家庭でいつでも食べられるよう生活クラブさんのご協力を得てお届けしています。

10/14 お総菜パックの販売開始!

Aコープ南長野店にて兼ねてから準備してきましたお総菜パックの販売がスタート! その名も **MATSUSHIRO KITCHEN** お肉・お魚・白砂糖・保存料・着色料不使用。日々のお野菜不足・体調管理にお役に立てればと思います。



「やっぱり野菜だった!」

みなさん、長ねぎは、ふたん どんな風にお使いですか?

薬味? お金鍋? 今回は、作りおき 2品をご紹介します! 届いたらすぐ!



「歴史と食」を学ぶ

一象山、松代で豚を飼う一

「豚(とん)コレラ」が長野県でも猛威を振るい、対策に苦慮しています。

長野で最初に豚を飼い始めたのは佐久間象山かもしれません。弘化3年(1846)、江戸遊学を終え象山は、自らが江戸で飼っていた豚を連れて松代に帰り、中町の御使者屋(今の鐘楼の東側)で数頭豚を飼っていました。その目的は殖産政策で、志賀高原での養豚を目指していました。当時は豚を見るのも珍しく、見物に行ったり、時には小屋を飛び出した豚を追い回し、石を投げつけて象山にしかられた、と藩士が記しています。

象山は牛肉を好んで食べていたこともわかっており、「食」でも最先端を行っていた人でした。

真田宝物館 学芸員 降幡浩樹

「今月のイベント・催物」

- 11/13 心の講座 心明るくランチあり 10:30-12:30
- 11/16 ナイスタイムマーケット 11:00-15:00
- 11/19 無農薬野菜ごはん会 10:00~
- 11/21 NAGANO 農と食の会 定例会 18:30~
- 12/4 セルフケアヨガと心と体を整えるヴィーガンランチ